





■グラウンド表層材比較表

		クレイ舗装	天然芝	人工芝	ウレタン舗装
表層材		真砂土(保湿性団粒化材混入)	省管理型野芝等	ロングパイル人工芝、ショートパイル人工芝	ゴムチップウレタン
検討路面構成					
特徴		<p>(長所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種競技に対応が可能</li> <li>利用上の制限が特にならない</li> <li>維持管理が容易</li> </ul> <p>(短所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>強風により砂埃が発生</li> </ul>	<p>(長所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境に優しく怪我も少ない</li> <li>遊びの多様化が期待できる</li> <li>美観に優れている</li> </ul> <p>(短所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>競技種目により利用制限がある</li> <li>養生期間中の利用制限がある</li> <li>生徒数が多いと芝が傷む(剥げる)</li> <li>競技後の芝のダメージが大きい</li> <li>維持管理の負担が大きい</li> </ul>	<p>(長所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>美観に優れ怪我も少ない</li> <li>遊びの多様性が期待できる</li> <li>競技種目により雨天時の利用が可能</li> </ul> <p>(短所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>競技種目により利用制限がある</li> </ul>	<p>(長所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技にもっとも適合</li> <li>競技種目により雨天時の利用が可能</li> </ul> <p>(短所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>跳躍運動や競技種目等によっては体への負担が大きい</li> </ul>
機能性 (スポーツの適正)	野球	・通常のスパイクでの利用が可能	・専用のスパイクが必要 ・バッターボックス、ベース周囲、ピッチャーマウンドは土系の舗装が必要。但し、他競技での利用に支障有り	・専用のスパイクが必要 ・バッターボックス、ベース周囲、ピッチャーマウンドは土系の舗装が必要。但し、他競技での利用に支障有り	・適さない
	サッカー	・通常のスパイクでの利用が可能	・通常のスパイクでの利用が可能	・通常のスパイクでの利用が可能	・適さない
	陸上競技	・通常での利用が可能	・適さない (トラックを土系の舗装とした場合は可。但し、他競技での利用に支障有り)	・適さない (トラックを土系舗装とした場合は可。但し、他競技での利用に支障有り)	・最も適合
	運動会等	・各種競技やイベント等に最も利用しやすい	・各種競技に利用しやすい。但し、トラックは土系の舗装とする必要がある。	・各種競技に利用しやすい。但し、トラックは土系の舗装とする必要がある。	・競技種目や内容等により利用制限が多い
維持管理		<ul style="list-style-type: none"> <li>使用状況により土の補填や地ならしが必要</li> <li>砂埃対策が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に芝刈り、施肥、除草、灌水が必要</li> <li>芝の損傷によりパッチワークが必要</li> <li>時期により養生が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5年程度を目安に充填材の補充が必要</li> <li>一定期間使用により張り替えが必要 (メーカー保証一般的に8年程度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗状態により、オーバーレイ処置等が必要</li> <li>一定期間使用により張り替えが必要 (一般的に5年程度で部分的な補修が必要)</li> </ul>
総合評価		通常の学校と同じ仕様であり、各種競技やイベントに最も利用しやすい	環境に優しくまた怪我も少ないなどのメリットが期待できるが、競技内容や芝生養生等による利用制限があり、また維持管理の負担が大きい。	美観に優れ、また怪我も少ないなどのメリットが期待できるが、競技内容等により利用が制限される。	陸上競技には最も適しているが、他の競技にはあまり適さない。